

## 動き始めた GE

「明法GE通信」は魅力あるGEの具体的な教育内容をお知らせするために毎月20日に発行いたします。また、明法GEのホームページでもご覧になれます。



## 明法GEスタート

2014年4月、いよいよ明法GEがスタートしました。第1期生は13名の精鋭たちです。若く少ない人数ですが、少人数メリットを最大限に活かした教育を展開してまいります。

入学準備説明会では CED よりタブレットPCの利用について説明がありました。現在、青少年の SNS (ソーシャルネットワークサービス) におけるトラブルは深刻な社会問題となっていますが、ICT を強力な武器としてこれからの社会を生きていくために、GEではスマートフォンやネットを排除することなく、ネットに潜む罠や偽の情報などを見抜く力(情報リテラシー)と、情報社会のジェントルマンとなるべく誇りとマナーをしっかりと身につけさせます。また家庭においても安定したPCの学習環境が整うように、スタートにあたり保護者対象の情報リテラシー講習会を行い、保護者の方にも確かな知識を身につけていただきます。

GE生は母体である明法中学・高等学校の委員会活動で自治活動を学び、活発な部活動で身体を鍛え文武両道を目指します。

また、コンセプトでもある「他者の評価」を得るため、積極的な校外活動を行います。それにより学校の外にも共感を持てる多くの仲間やライバルを作り、切磋琢磨して行くことでしょう。

## 目次：

GEスタート	1
校長挨拶	1
CEDより	2
先生からのメッセージ	2
GE講座紹介	3
4月のGE講座	4
お知らせ	4

## 校長挨拶

校長 大谷 泰造

世界に通用する人材を育成したい、将来の日本に真に役立つ人材を育成したいという思いから、画期的で新しい教育、科学を通じての人間教育、明法グローバルエンデバーズ(略称GE)を設立しました。通常の授業の他に、4時間連続の科目横断的授業「GE講座」を設け、ロボット学習、ディベートなどを通して科学的な思考や方法を養成します。様々なコンテストに出場することによってプレゼンテーション力やコミュニケーション力を養います。失敗を次のステップへの糧とする粘り強さと挑戦する勇気を培い、タフな人材を育成します。一人ひとりの個性と自主性を尊重し、厚い信頼関係と面倒見の良さが有名大学合格はもとより、大学を卒業する22歳で時代が求める人に育てます。



京都大学 総合人間学部、京都教育大学、滋賀大学などで講師を歴任。文部科学省21世紀社会教育活性化プラン、大津市科学教育推進委員会委員長、ロボカップジュニア・ジャパン理事  
子どもの理科離れをなくす会代表

## 最高教育責任者より

CED 北原 達正

### 明法GEでは、「22歳で社会に求められる人材」を育成します。

1983年アメリカのレーガン大統領は「危機に立つ国家」の演説で、「科学はすべての学生に必要」と述べています。それから数十年、文系理系を問わずあらゆる職種で科学は私たちと密接な関わりを持つようになりました。科学は特別な人間のものではないのです。料理や経済、教育も数値を扱う科学です。正確な測定、論理的な分析、説得できるプレゼンテーションを知識と経験の両面で習得できる新しい教育概念を導入しました。

一方、グローバル化も叫ばれて久しいですが、私たちは英語の能力だけでなく「価値が異なる人たちと協働できる」ことがグローバルであると定義し、世界のトップジュニアと競い合う場を数多く用意しています。学んだ知識を使う様々なフィールドに入学年度から挑戦し、経験を通じた「真の理解」へ導きます。12歳の夢を具体的な目標に変え、18歳がゴールではなく大学でさらに伸びるための力とモチベーションを持って進学し、22歳で現実のフィールドに立てる。そのためにも6年間をこの明法中学・高等学校で過ごしていただきたいと考えています。

## 先生からのメッセージ（第1回）

英語担当 新井 良雄

ふとしたきっかけで高校の頃から興味を持ち勉強し始めた英語。大学に入って初めて話した英語が外国人の先生に通じた感動が昨日のこのように思い出されます。大学では英語教育学、大学院では人類学（言語人類学）を専攻し、気がつくと教壇に立つようになっていました。英語（その他の外国語でも同じ）を勉強している良いことは、“二重の人生”を送ることができる点です。英語を知っていることで、生活が濃密になり、常に好奇心を持って生きることができます。一週間に数時間の練習で部活のスキルが高まらないと同様、英語も数時間の学習では上達は望めません。これだけやれば十分というものはありませんが、学習し続けることでのみ上達が可能です。

新井 良雄

米国パデュー大学大学院社会学人類学研究科修士課程修了（MS 人類学）。学部時代に国費留学生として渡米。大学卒業後、国際基督教大でFred C.C. Peng教授に就いて社会言語学を研究。後にパデュー大学大学院へ進学。修士課程修了 英検1級、通訳ガイド国家試験、国連英検特A級（TOEICリスニングで満点）

数学担当 駒野 誠（特任講師）

数学は算数と違って、「無限をつかむ」ことを目指します。潜んでいる本質は何なのか。ものごとに関係性、規則性など‘美’の発見を目指し望んで努力します。見つかると他者に話したくなります。聞いた人も感動します。それは人間の営みだからです。しかし、簡単には数学は人を近づけません。どうしたら仲良くなれるのでしょうか。‘かぞえる’‘はかる’‘くらべる’‘かえる’について学びながら、核となるような小さな数学の世界を育てます。数学の前ではすべての人が平等です。お互いの存在を認め合い勉強していきます。数学の言葉は式です。しかし、その式は無言です。式を見る人で情報量は異なります。見えないモノが見えるようになるよう楽しんで学びましょう。

駒野 誠

元筑波大学付属駒場中学校・高等学校教諭 早稲田大学客員教授 授業は深い洞察力に基づいた「人間数学」数学教育と受験指導の第一線で活躍中

## GE講座について

GE講座は基本的にPBL (Problem Based Learning) 問題解決型授業で行われます。これはハーバード大学をはじめ海外の大学やアジアのトップジュニア育成のため初等、中等教育で多く取り入れられている学習法です。課題を出し、先生に教えてもらうのではなく、その課題に生徒自身が取り組み、解決策を見い出していきます。自ら学ぶ力を育てる授業です。中学1年生ではタブレットPCの利用、ロボット、調べ学習の基礎からスタートします。またディベート、ペットボトルロケット、落語の特別講座では各分野の一線で活躍されている講師をお招きします。

与えられた論題に対して、直前に肯定側か否定側かが決まるディベートは、単に討論ではなく論法の優劣を競います。対戦相手をやり込めるのではなく、いかに審判を納得させるかがポイントになります。正確な情報収集力、論理的思考力、当意即妙など、GEコンセプトの多くの要素を持つディベートは、GE講座の中でも重要な位置づけになります。また落語は人前で一人ひとりの披露を目標とします。自国の文化である古典を理解すると共に、緊張と弛緩など人を引き込む話術の極意はプレゼンの基本になります。ディベートはクラス選考を経て代表が大会に出場、落語では寄席を開催します。いずれも学習結果を学校内の評価で終わらせることなく、他者の評価を得ることでより高い目標を目指します。

### GE講座の特徴

- 毎週4コマGE講座を実施。
- 本当の科目横断的な内容
- 毎学期末に外部のコンテスト、フォーラム、プレゼンテーション、ディスカッションに挑戦させる。
- 一般学力向上のための、基本能力アップ。
- ITを最大限に活用し、効率的な知識吸収。

	月	火	水	木	金	土
1	国語	理科	英語	英語	国語	数学
2	数学	オーケストラ	数学	理科	美術	英語
3	体育	英語	GE 講座	数学	美術	社会
4	英語	国語		体育	数学	国語
5	社会	数学		社会	理科	
6	理科	社会		国語	英語	
7	LHR	道徳		音楽	体育	

4時間連続のGE講座

### GE講座の例

種別	講座名	概要
1 特別講座	心臓の解剖	医学と生物。国際的な専門家の講義と2心房2心室の心臓を「手術」する
2 特別講座	JAXA(ロケット)	二段式ペットボトルロケット
3 特別講座	ビジネス	トップ家電メーカー社員との共同企画
4 特別講座	ディベート	日本語と英語の2バージョン
5 特別講座	スポーツ	メンタルの鍛え方
6 特別講座	落語	古典にふれ、話術を学ぶ
7 特別講座	演劇・ロールプレイ	創作、演出、実演
8 特別講座	アカデミックライティング	論文・レポートの書き方
9 特別講座	イラスト	観察力、集中力の養成
10 実験講座	地動説と天動説	イオの周期から
11 OS講座	ボードゲーム作成	木星の衛星観測からガリレオの実験の再現
12 実験講座	ギター	コード進行、英語の歌
13 実験講座	環境測定	ヒートアイランド
14 実験講座	遺伝子	発生生物学への第一歩
15 OS講座	ロールプレイ	感情を込めたプレゼンテーション
16 実験講座	ブラインドコミュニケーション	宇宙飛行士訓練 情報
17 実験講座	太陽物理学	スペクトル分析
18 実験講座	プログラム	VB、VBA、VC
19 実験講座	統計学	分析・偏差値。現在における統計学の重要性
20 実験講座	GPS	地球の大きさを測る。エラステネスの実験
21 実験講座	放射線測定	距離との関係、遮蔽効果
22 実験講座	古地磁気	無定位置磁気
23 特別講座	社会学	ドラッグーについて
24 実験講座	経済(経営・株価)	キャピタル・シミュレーション
25 OS講座	クラウド	googleを使ったシステム開発
26 特別講座	古典	古典を学ぶ意義
27 OS講座	プレゼンテーション	様々なプレゼンテーション方法
28 OS講座	コンテンツ作成	HPとYOU TUBE
29 実験講座	スケッチ	精密な情報収集と表現法

### 講師紹介

ディベート 西部直樹氏

金城学院大学 非常勤講師  
お茶の水女子大学 非常勤講師  
山形大学 非常勤講師

所属  
有限会社N&Sラーニング代表  
全国教室ディベート連盟常任理事  
日本ディベート協会会員  
言語技術教育学会会員  
産業力カウンセラー  
日本論理療法学会 論理療法士



## 今月（4月）のGE講座



### GEの第1ステップ

4月14日（月）オリエンテーションのGE講座でタブレットPCが配布されました。生徒一人ひとりの学習用ホームページが設定され、学校と家庭がクラウドで結ばれていることについて説明がありました。これは北原CED考案のシステムで、その日の課題の確認、ダウンロードや、各自のレベルにあった計算問題などのトレーニングが可能になります。

## お知らせ

### ロボット研究室（事前予約制）

GE講座の中核になるロボット学習を体験できます。

**日時** 2014年5月25日（日） 午前の部 10:00~13:00 午後の部 14:00~17:00

**場所** 明法中学・高等学校

子どもの理科離れをなくす会（主催） 明法中学・高等学校（共催）

国分寺市教育委員会・小平市教育委員会・立川市教育委員会・東村山市教育委員会・東大和市教育委員会（後援）

ロボット研究室は、「子どもの理科離れをなくす会」（北原達正 代表）の主催により日本全国で開催されています。3時間のプログラムには子どもの潜在的な能力を引き出すための多くの工夫があり、見学された保護者は子どもたちの熱中ぶりと集中力の高さに驚き、北原氏の子どもへの未来に対する熱い思いに大きく共感されています。今回も昨年度に引き続き近隣5市の教育委員会の後援をいただいております。

申込・お問い合わせ **子どもの理科離れをなくす会** <http://e-kagaku.com/>

## 明法中学・高等学校

### 明法GE Global Endeavors

〒189-0024

東京都東村山市富士見町2-4-12

TEL: 042(393)5611

FAX: 042(391)7129

<http://www.meiho-ge.ed.jp>